

=私たちの活動 4つの柱=  
 \*制度化と指導員の身分保障  
 \*専門性と仕事の確立  
 \*父母と共に学童保育運動の発展  
 \*全国の指導員との団結と連帯

建交労全国学童保育部会

## ニュース学童保育

2018. 11. 6.  
 NO. 3 1  
 全日本建設交運一般労働組合  
 全国学童保育部会 発行  
 編集：事務局

# 地域、階層で、力を発揮

### 要求実現に向けて

各分会では毎年、雇用  
 主や行政に対して要求書  
 を出して交渉や陳情をお  
 こなっています。

も協力してもらい、毎  
 年要求書を出して市と  
 の交渉が続いています。

### 各分野で役割

国が出している『キャ  
 リアップ処遇改善事業』  
 について、昨年は北九州  
 市で、今年度は久留米市  
 で取ることができました。  
 北九州市は連絡協議会  
 で陳情し、実現しました。  
 久留米市では、まさに  
 要求書にもとづく交渉の  
 中で県本部の援助を受け  
 て勝ち取ったものでした。

福岡県青年部は4年  
 ぶりに活動を再開し、  
 学童保育支部から、県  
 本部青年部長と事務局  
 長、中央青年部役員を  
 輩出しています。

春日分会でも10月に要  
 求書を提出し、賃上げや  
 諸手当の要求をしていま  
 す。福岡分会も、組合員  
 がどんなに少人数になっ  
 ても、要求を続ける組合  
 が無くなることで、市が  
 学童保育の事をなおざり  
 にするのを許さないとい  
 う思いから指導員OBに

県本部女性部長は発足  
 時から学童保育支部が担っ  
 ています。昨年新たに  
 選出された部長も学童保  
 育支部からです。また、  
 福岡県や北九州市の連絡  
 協議会でも役を担ってお  
 り、指導員学校や研究集  
 会の際には分科会の講師  
 を務める組合員もいます。

7月に田村部会事務局  
 長を招いて、支部学習会  
 をおこないました。「学  
 童保育をめぐる情勢」と  
 新しい「学童保育の改善  
 政策要求」をテーマにお  
 話していただきました。  
 午後からは、保育の準  
 備時間についてグルー  
 プに分かれて意見交換をし



7月の学習会にて

### 元気な支部に

## 全国研で宣伝行動

全国学童保育研究集会在、10月20～21日に横浜市で開催されました。

建交労全国学童保育部会の仲間は、集会前に建交労押し出し宣伝行動を取り組みました。開催地域の川崎支部を中心に、新潟、南魚沼、群馬、所沢、愛知、徳島などの支部がリーフレットを配布しました。



全体会終了後に、顔合わせ集会。

ました。  
 組合員の減少や一部に  
 は活動の継続が困難な状  
 況もあります。2月には  
 福岡で研究会が開催さ  
 れますので、元気に全国  
 の皆さんを迎えられるよ  
 う、11月の支部大会でも

話し合い知恵を出し合っ  
 ていきたいと思えます。  
 どうぞ皆さん、福岡に  
 「きんしゃい！」

(福岡県学童保育  
 指導員支部 阿部亮子)